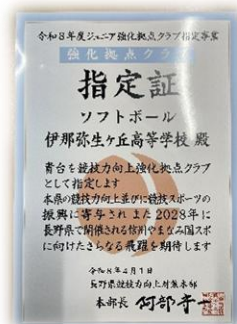




補習・クラブ活動などの文武両立・・・夏休みの光景

7月25日から8月20日まで夏期休業期間です。この間に登校した生徒の様子等について網羅的に紹介します。

強化拠点クラブ指定証の授与 7月27日、令和10年度開催予定の信州やまなみ国スポに向けて、男子ソフトボール部が強化拠点クラブの指定を受けました。3年連続です。男女共学の年に創部され、平成11年度以降は20回近く全国高校総体に出場してきた実績があります。昭和54年のやまびこ国体でも伊那市が競技開催地となっており、地域の関心が高い競技です。本番に向け飛躍を期待したいと思います。



夏期補習 夏休みが始まると、各学年の計画に沿って補習授業が実施されました（3年生は前期）。午前中を中心に、普段の授業では扱うことができない項目や補足的な内容、受験対策など、学年や教科によって目的はそれぞれです。3年生は週をまたぎ、さらにお盆明けから後期の夏期補習も予定されており、学校での学習活動に前向きに取り組む姿が見られます。



日輪館での自習 校舎内には、平成23年の創立100周年記念事業によって同窓会に整備していただいた学習室があります。冷暖房と個別ブースが完備されており、池上秀畝画「學者如登山」の大きな額が飾られています。平日と土曜に開放され、受験期や定期考査前には多くの生徒が利用します。



猛暑下の部活動 補習が行われている日は、朝または午後、部活動が活発に行われています。気温が35℃に迫るなか、小まめに休憩を取って給水しながら、各部で暑熱対策を工夫しています。体育館では大型扇風機を数台稼働させ、グラウンドでは水まき等を通じて熱中症予防に配慮しています。



AED講習会 7月31日、上伊那広域消防本部より講師をお招きし、「心肺蘇生法及びAED使用法・熱中症対策講習会」が開催されました。運動部を中心に1・2年生24名が参加し、胸骨圧迫とAEDの使用法について実技を中心に受講しました。多くの生徒が初めての体験でしたが、回数を重ねるごとにスムーズにできるようになりました。

